

# 山口県感染症発生週報

(第25週:平成30年6月18日～6月24日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

- ・結核:第24週追加 1例(周南)  
第25週 5例(下関2例、岩国、宇部2例)

### 【3類感染症】

- ・腸管出血性大腸菌感染症:2例(防府)

### 【4類感染症】

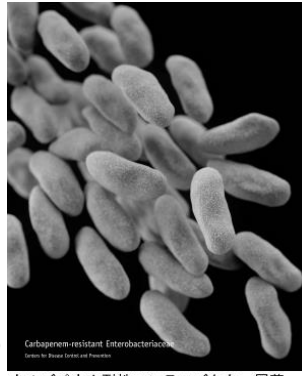
- ・レジオネラ症:2例(岩国、柳井)

### 【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:第24週追加 1例(宇部)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症:第24週追加 2例(防府、岩国)  
第25週 1例(山口)

- ・梅毒:1例(萩)

- ・百日咳:9例(下関5例、山口4例)咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。  
予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



カルバペネム耐性エンテロバクター属菌  
CDC/ James Archer

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ・RSウイルス感染症:周南で発生が多い状況です。
  - ・手足口病:下関で増加し、警報レベルとなりました。長門、萩で警報レベルが続いています。  
[警報レベル:下関(1週目)、長門(3週目)、萩(2週目)]\*
  - ・ヘルパンギーナ:萩で警報レベルが続いています。 [警報レベル:萩(4週目)]\*
- 手足口病、ヘルパンギーナは、夏季に流行するとされる疾患ですので、今後の動向に注意が必要です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	23週	24週	25週	疾患名	23週	24週	25週
インフルエンザ	2	2	2	ヘルパンギーナ	50	69	88
RSウイルス感染症	41	45	35	流行性耳下腺炎	1	3	6
咽頭結膜熱	27	25	23	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	176	168	159	流行性角結膜炎	3	3	3
感染性胃腸炎	267	218	191	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	13	15	5	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	105	161	174	マイコプラズマ肺炎	5	0	0
伝染性紅斑	1	0	3	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	34	37	35	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
RSウイルス感染症	5	0	0	24	1	0	5	0	0	35
咽頭結膜熱	6	8	0	6	1	0	1	0	1	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	29	4	35	16	13	13	8	11	159
感染性胃腸炎	48	24	8	45	7	14	32	2	11	191
水痘	1	0	1	0	0	0	2	1	0	5
手足口病	67	1	6	28	14	18	14	21	5	174
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3
突発性発しん	7	0	2	8	3	5	9	0	1	35
ヘルパンギーナ	9	0	1	2	5	17	33	9	12	88
流行性耳下腺炎	1	1	0	0	1	3	0	0	0	6
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

- ・感染性胃腸炎:ノロウイルスGⅡ.2型(検体採取週 第21週)、ノロウイルスGⅡ.4型(検体採取週 第22週)が検出されました。
- ・手足口病:エンテロウイルス71型(検体採取週 第22週)が検出されました。
- ・ヘルパンギーナ:コクサッキーウイルスA2型(検体採取週 第22週)が検出されました。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)  
電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/>